

上尾市立小・中学校における夏季休業日の変更に関する アンケート調査（児童生徒）集計結果

令和6年10月

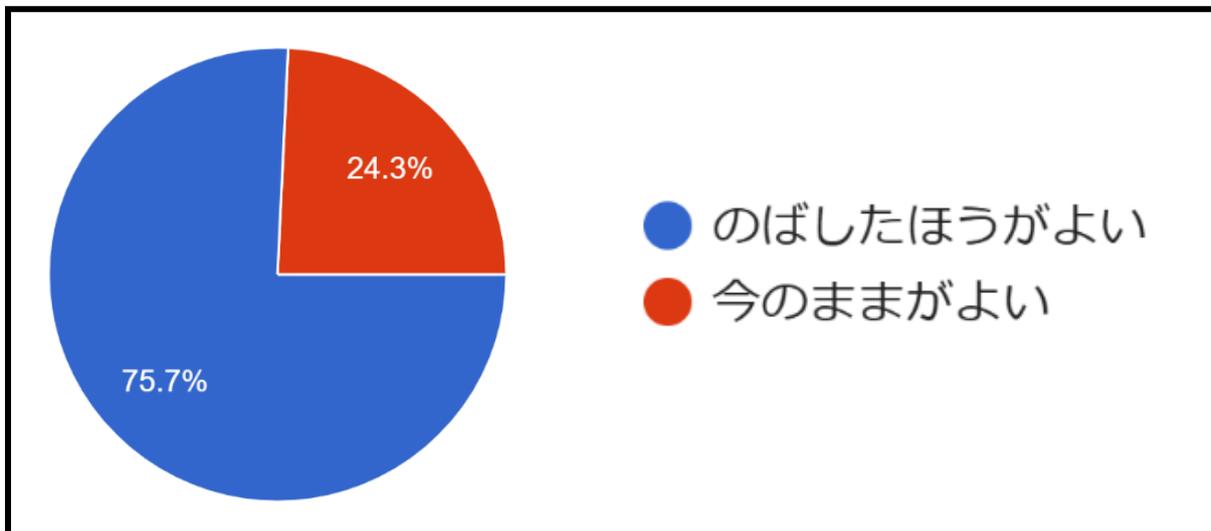
<調査対象> 上尾市立小・中学校34校（東小学校向原分教室を含む）児童生徒
小学校第4学年から第6学年児童及び中学校全生徒

※有効回答者数・・・9,205名

<集計結果>

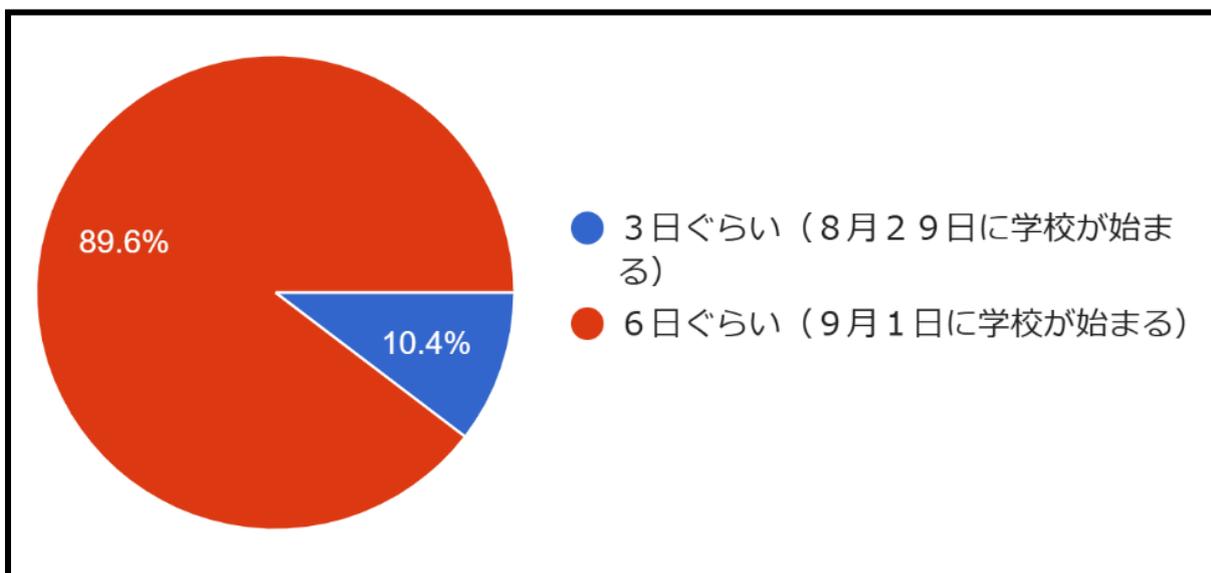
1 夏休みの終わりをのばしたほうがよいですか。

（回答者数・・・9,205名）



2 夏休みをのばすとしたら、どれぐらいがよいですか。

（回答者数・・・6,972名）



3 みなさんが答えた理由について教えてください。(記述)

(回答者数・・・9, 205名)

※回答のあった意見を分類し、集約したもの。

『のばしたほうがよい』

1 学習に関する意見

- ・宿題が多い、時間が足りない
- ・勉強したい、復習したい
- ・受験勉強に集中したい
- ・自由研究にじっくり取り組みたい

2 健康に関する意見

- ・暑い、熱中症が心配
- ・体を休ませたい
- ・涼しい時期に学校に行きたい

3 生活に関する意見

- ・家族との時間を増やしたい
- ・友達と遊びたい
- ・旅行に行きたい
- ・習い事や部活に集中したい

4 その他

- ・他の学校と合わせる
- ・きりがいい
- ・9月から始めたい
- ・夏休みを楽しみたい

【意見の傾向】

学習面：宿題が多い、勉強時間が足りない、受験勉強に集中したいなど、学習に関する意見が多い。

健康面：暑さによる体調不良、熱中症の心配など、健康面を考慮した意見が多い。

生活面：家族との時間、友達との遊び、旅行など、生活全般に関する意見が多い。

その他：他の学校と合わせる、夏休みを楽しみたいなど、様々な理由が挙げられる。

『今のままだがよい』

1 学習に関する意見

- ・授業が遅れる
- ・勉強ができない
- ・宿題が増える
- ・復習ができないなど

2 生活に関する意見

- ・生活リズムが乱れる
- ・ダラダラしてしまう
- ・友達に会えない
- ・家族に負担がかかるなど

3 その他

- ・学校に行きたくなる
- ・勉強したい
- ・友達に会いたいなど

【意見の傾向】

学習面：学習の遅れ、宿題の増加による負担増、復習不足による学力低下への懸念が強い。

生活面：長期休暇による生活リズムの乱れ、運動不足、友達との交流機会の減少、家族への負担増などが挙げられている。

社会性：長期休暇中の過ごし方について、だらける、ゲームをするなどの活動に時間を費やすことを懸念する意見が多い。

上尾市立小・中学校における夏季休業日の変更に関する アンケート調査（教職員）集計結果

令和6年10月

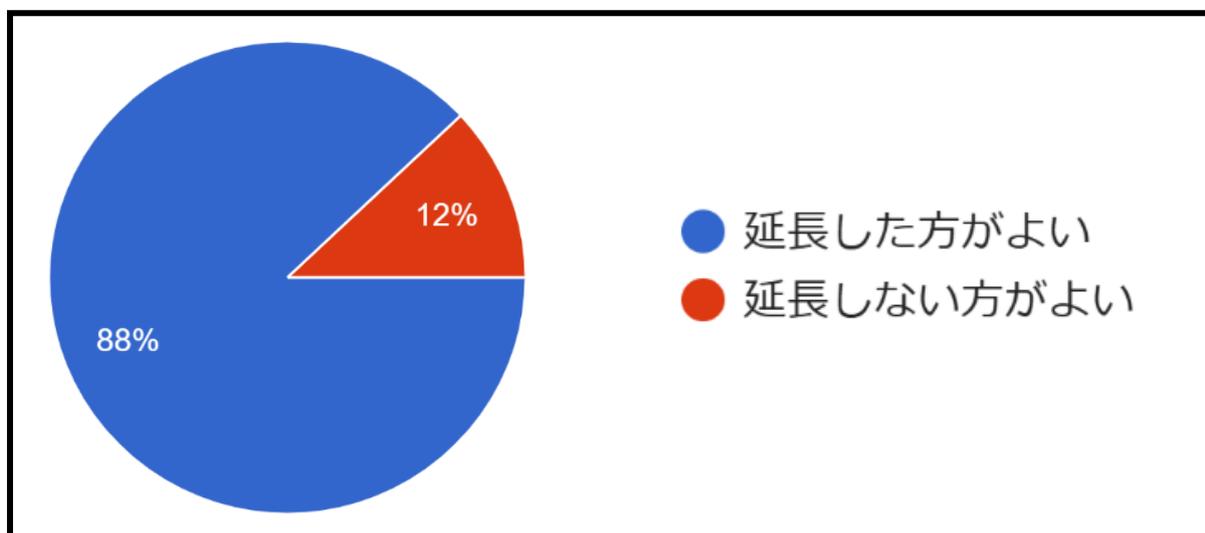
<調査対象> 上尾市立小・中学校34校（東小学校向原分教室を含む）全教職員

※有効回答者数・・・873名

<集計結果>

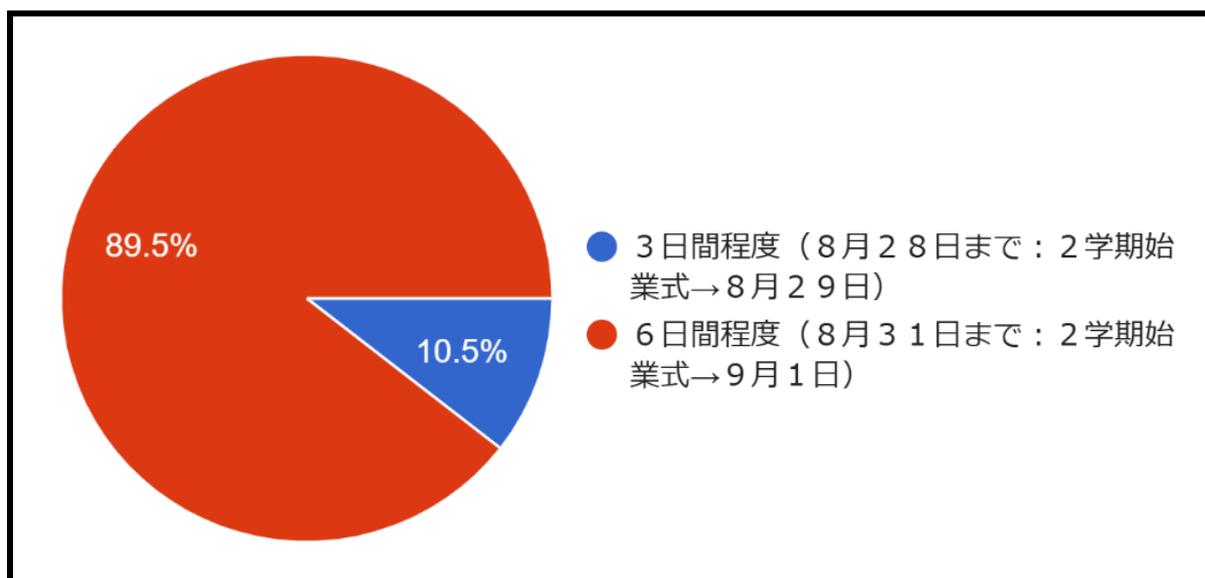
1 夏休みの期間を延長することについて、御自身の考えに最も近いものを選択してください。

（回答者数・・・873名）



2 延長する期間について、御自身の考えに最も近いものを選択してください。

（回答者数・・・768名）



3 2で選択した理由について御記入ください。(記述)

(回答者数・・・873名)

※回答のあった意見を分類し、集約したもの。

『延長した方がよい』	
<p>1 児童生徒の安全と健康</p> <ul style="list-style-type: none">・猛暑による熱中症リスクが高い。・登下校中の暑さによる体調不良が心配。・特別教室のエアコン不足による学習環境の悪化。・体育活動の制限や中止による運動不足。	
<p>2 教職員の働き方改革</p> <ul style="list-style-type: none">・教職員の負担軽減、心身の休養確保 ・研修時間の確保	
<p>3 教育課程への影響</p> <ul style="list-style-type: none">・授業時数は確保できる。 ・他の市町村との整合性。	
<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・地域行事との関係 ・児童生徒のモチベーション	
<p>【意見の傾向】</p> <ul style="list-style-type: none">・児童生徒の安全と健康、教職員の働き方改革、教育課程への影響を総合的に判断し、夏休み延長に賛成する意見が多く見られた。特に、猛暑による健康被害への懸念は強く、多くの意見で共通して見られた。・夏休み延長には賛成するものの、授業時数の確保や、他の市町村との整合性などの条件を満たす必要があるという意見もみられた。	
『延長しない方がよい』	
<p>1 教育課程への影響</p> <ul style="list-style-type: none">・授業時数の確保 ・教育課程への影響 ・学習効果への影響	
<p>2 家庭への影響</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者の負担増 ・家庭環境の影響 ・生活リズムの乱れ 経済的な負担	
<p>3 学校運営への影響</p> <ul style="list-style-type: none">・学校行事、授業計画、学校運営への影響・現行の行事の変更や中止の可能性	
<p>【意見の傾向】</p> <ul style="list-style-type: none">・授業時数の確保、教育課程への影響、学習効果への影響などを考慮し、夏季休業日の延長に慎重な意見が見受けられた。・保護者の負担、家庭環境の影響、生活リズムの乱れなど、家庭への影響を考慮した意見が見受けられた。	

上尾市立小・中学校における夏季休業日の変更に関する アンケート調査（保護者）集計結果

令和6年10月

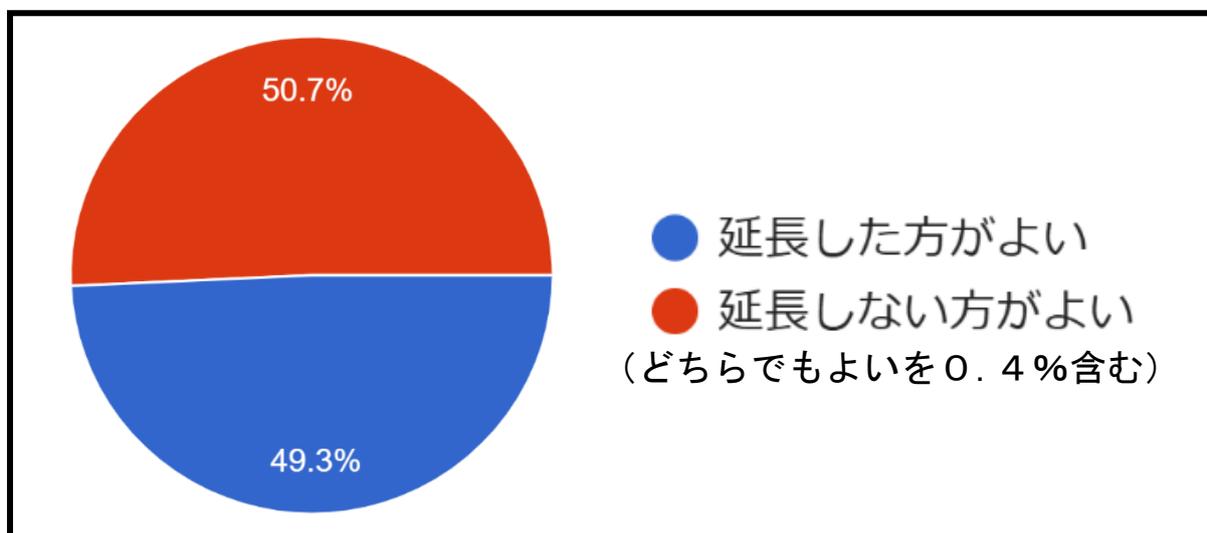
<調査対象> 上尾市立小・中学校に子を通学させている保護者（各家庭1名）

※有効回答者数・・・5,762名

<集計結果>

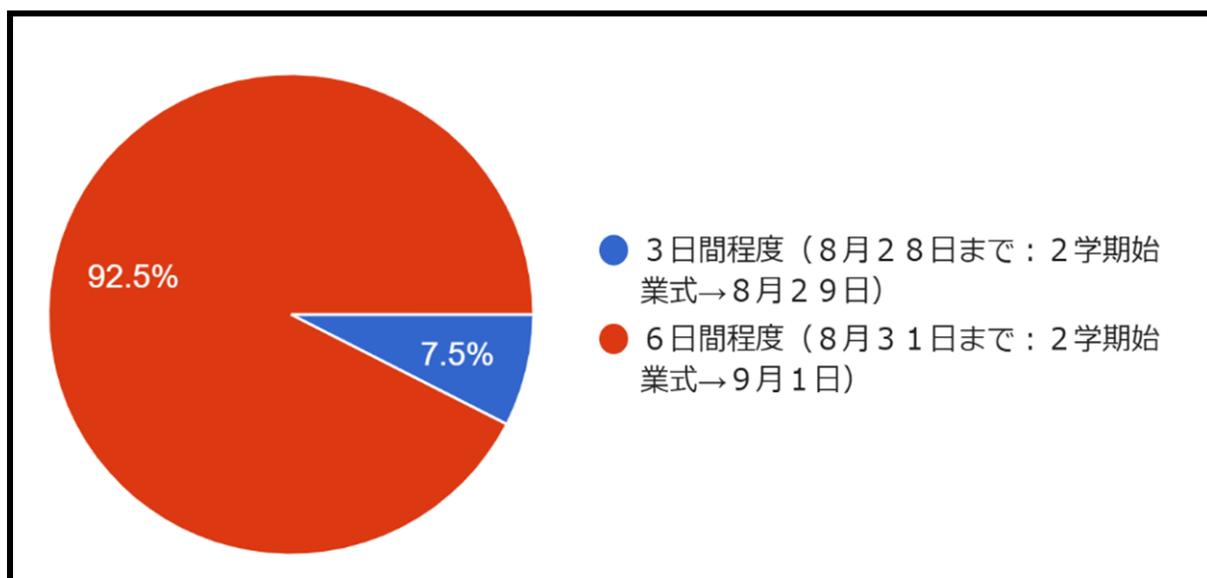
1 夏休みの期間を延長することについて、御自身の考えに最も近いものを選択してください。

（回答者数・・・5,762名）



2 延長する期間について、御自身の考えに最も近いものを選択してください。

（回答者数・・・2,840名）



3 2で選択した理由について御記入ください。(記述)

(回答者数・・・5, 762名)

※回答のあった意見を分類し、集約したもの。

『延長した方がよい』	
1 猛暑対策	<ul style="list-style-type: none">・猛暑による登下校中の熱中症リスクが高いため。・夏休みを延長して、子供たちの健康を守るべき。
2 子供の負担軽減	<ul style="list-style-type: none">・長い時間、暑い中を登下校するのは子供にとって大きな負担となるため、夏休みを延長し、負担を軽減すべき。・長い休みは、子供たちの心身のリフレッシュに繋がり、より良いスタートを切ることができる。
3 家族との時間	<ul style="list-style-type: none">・夏休みを延長することで、家族で過ごす時間が増え、子供の成長に繋がる。
4 他の市町村との整合性	<ul style="list-style-type: none">・他の市町村では9月1日から新学期が始まるところも少なくなく、上尾市もそれに合わせるべき。
【意見の傾向】	<ul style="list-style-type: none">・猛暑による子供の健康への不安が根強い。・夏休みを長くすることで、子供たちが心身ともにリフレッシュできることを期待している。・他の地域との整合性や、学校生活の区切りを重視する意見も多い。
『延長しない方がよい』	
1 保護者の負担増:	<ul style="list-style-type: none">・お弁当作り、子供の世話 ・学習など
2 学習への影響	<ul style="list-style-type: none">・授業時間の減少による学力低下 ・生活リズムの乱れ
3 子供の安全	<ul style="list-style-type: none">・自宅で過ごす時間の増加による事故やトラブルへの不安
4 経済的な負担	<ul style="list-style-type: none">・食費や光熱費の増加など、経済的な負担が増える。
【意見の傾向】	<ul style="list-style-type: none">・共働き世帯の増加など、社会環境の変化に伴い、保護者の負担に対する意見が多い。・学力低下や生活リズムの乱れなど、学習面への影響を心配する意見がある。・自宅で過ごす時間の増加による事故やトラブルへの不安がある。・食費や光熱費の増加など、経済的な負担が増えることを心配する声が多い。